



ラピットランド

2020

12月

白梅幼稚園
TEL(22)3463・FAX(32)6702
ホームページ <https://www.shiraume-aizu.com>
会津保育園
TEL(85)7761・FAX(85)7762



全 体 目 標

◎友だちと協力し創意工夫する意欲を養い、
自分なりの表現活動を楽しむ。

学 年 の 目 標

年 長：のびのびと体を動かし、目的に向け頑張る。

年 中：集団生活で大切な約束事を理解し、
守りながら楽しく遊ぶ。

年 少：表現力や生活力が育つ。

満3歳児：簡単な身のまわりのことが
自分でできるようになり自信を持つ。

満2・1歳児：行事や遊びを通して保育者や友達と
関わり合う楽しさを味わう。

子育て支援

お近くに小さなお子様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

★園舎(10:00~11:30)

★園庭(10:00~14:00)

休日以外毎日開放しています

…未就園児&保護者対象(無料)

●び～の・び～の

無料(1歳半～就園前対象) 【10組限定】

9:45～受付 / 10:00～11:00

12月9日(水)クリスマスパーティー♪

予約優先です。参加される方はご連絡下さい。

●バギークラブ

無料(0～1歳半さん対象)

バギークラブは人気のため、

随時別日を設けておりますので、

ホームページをご確認ください。



子どもの森 12月のスケジュール

3号認定児

1・2号認定児

1日(火) 創立記念日 幼稚園が生まれた日集会	
2日(水)	リハーサル
3日(木)	
4日(金)	
7日(月) 個人面談(希望者)	
8日(火) 個人面談(希望者)	1号午前保育
9日(水) びーのびーの	白梅フェスティバル
10日(木)	
11日(金)	文化センターで発表(年長さんのみ)
14日(月)	英語(長)
15日(火) 英語(保)	英語(少) 年少中長合同誕生会
16日(水)	もちつき力持ち大会
17日(木) 防災訓練	英語(満3・年中)
18日(金)	2学期終業式 1号午前保育
19日(土)	冬の白梅会
21日(月)	1号認定児冬休み 個人面談(希望者)
22日(火) 誕生会	個人面談(希望者)
23日(水)	
24日(木)	
25日(金)	
28日(月)	家庭協力日
29日(火)～1月3日(日)	完全休園



<お知らせ&お願ひ>

- ★全体★ ☆19日(土)は卒園児を対象に冬の白梅会が行われます。
 - ☆7日(月)・8日(火)は満1～満3歳児、21日(月)22日(火)は年少・中・長児の個人面談(希望者の方のみ)
 - ☆21日(月)～1号認定児さんは冬休みとなります。
 - ☆28日(月)は家庭協力日となっております
 - ☆29日(火)～1月3日(日)は完全休園となります。
- ★3・4・5歳児★ ☆保護者参加の行事…
- 9日(水)は白梅フェスティバルです(年少・中・長)
☆8日(火)、18日(金)は午前保育となります。

3 今月の子どもの森

12月の発表会に向けての取り組みが増えてきました。本番で子ども達が不安になったり戸惑わないよう舞台に近い環境を作っています！自由遊びの時もステージに上って気分はあるでミニ発表会です☆覚えたての歌や台詞を言って楽しむ姿は、また練習の時とは違う表情がみられますよ。年長さんの白虎隊・和太鼓・合奏は、年少・中さんの憧れとなっていました。こうした子ども達が本番まで気持ちを高められるようなきっかけ作りを大切に保育をしています。練習から育つものの、遊びや関わりから学ぶもののこの両面から子ども達のやる気を引き出していくたいと思います。保育部のお友達もその様子を見に来てくれることで、ますますやる気になる幼稚部のお友達です。当日どんな姿を見せてくれるのか、今から楽しみです。



Welcome ふなばし しゅうたくん(ラッコ組)
Goodbye たけのもえちゃん(ラッコ組)

食育コラム

～会津短期大学・鈴木秀子先生より～

構内の雪囲いが始まりました。ニュースで報じられる兼六園のしなやかな雪つりではなく、棒と板でしっかりと囲われています。生垣が押しつぶされないように適度な空間がある囲いは、のびのびと新芽を伸ばすことができ快適そうです。いよいよ雪の季節到来かと思うと重たい気持ちになりますが、一方で真っ白い雪景色が楽しみでもあります。

先日、新そばが食べたいという友人の誘いで蕎麦屋に行きました。緑色がかった半透明のそばはしなやかなコシがあり、香りがよく、鰹節のそばつゆとの相性が絶品でした。二八そばに慣れ親しんできた私は、会津は10割そばが一般的だと知り驚きました。粘りの出ないそば粉を使い、細く長い舌ざわりの良いそば切りを作るのは職人技です。そばは生育期間が短く、寒冷地でも瘦せた土地でも良く育つので、昔

から救荒作物として栽培されてきました。そば好きの私は、美味しいそばができる地域を羨ましく思っていたのですが、「蕎麦の自慢はお里が知れる」と言われるように、良い蕎麦が採れると自慢することは、ろくにお米がとれない土地であるとさらけ出すこと」と諫められました。今では、手打ちそば(そば切り)は高級品となり、ホットケーキやクッキーなどのお菓子、そば米、そば茶、そば焼酎、そばもやしななど多様な食べ方がされています。そばは穀類と思われがちなのですが、実はタデ科の植物、鮎の塩焼きに添えるタデ酢の夢や、ジャムにするルバーブと同じ仲間です。白米や小麦粉に比べてビタミンB類や鉄などのミネラル類を多く含んでいます。さらに、ルチンなど機能性成分を含んでいるので、健康食としても期待されています。この土地、この季節にしか味わえない新そばを楽しみたいものです。

一方で、そばは食物アレルギーを引き起こすアレルゲン食品。アナフィラキシーショックなど重篤な症状を引き起こしやすいので、そばアレルギーを持っている方は、細心の注意が必要です。

会津大学短期大学部 鈴木秀子

※秀子先生からのコラムは月中旬に頂くため、内容が前後していることもあります。

社会めぐり

年中

小檜山佳奈

牧場へ出かけ、身近な食材の『牛乳』について教えていただきました！初めは子牛に触れることさえ恐る恐るといった様子でしたが実際に触れてみると「あったかい」「ふわふわ」と命の不思議を感じていました。母牛へエサをあげるところにはすっかり慣れた様子で、酪農家さんのお仕事を積極的に体験しようとする姿が見られました。牛の大きさに圧倒されながら外での作業や力仕事に大変さを感じることで、お仕事をする方への感謝と食べ物への感謝の気持ちを高めた子ども達でした☆

勤労感謝の日にちなみ、各学年社会めぐりに出掛けました！お仕事の様子を見せて頂き、身近にいる働く人に目を向けることができました。見学させて頂いた後は、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてきました！



年長

眞部 佳季

勤労感謝の日にちなみ、ランドセル工場の羅羅屋さんに行ってきました。ランドセルができるまでにどんなお仕事があるのか、働く人達に目を輝かせながら見学した子ども達。背中のくもという部分の型を剥がすお仕事も経験をさせてもらい、働く人の感謝の気持ちが芽生えた様子でした。

羅羅屋に教えて頂きながら、自分で好きな色を選んで作ったキーホルダーも宝物になりましたよ。働く姿を見て、改めてランドセルへの愛着も高まったのではないですか。良い経験をし、小学校への期待が高まる年長さんでした。



11/11 報恩講 真龍寺住職 河井英昭

報恩講とは…今から800年前に、親鸞様という賢く心の優しいお坊さんが京都で生まれました。当時は戦争や災害が多く親鸞様も9歳の時家族と別れ一人ぼっちになってしましました。そこで仏教の教えを修行し仏様のような大きな心になりたいとお寺に入りました。29歳の時、法然様という立派なお坊さんにお会い、仏様が住むアミダ浄土の世界を信じて仏の名前を称えなさいと教えてくれたのでした。親鸞様は念佛を称えながらよく勉強をしたのでアミダ様の光明や大きな心の働きを知る事ができました。仏様の光明はいつでもどこにでも仏の名前を呼ぶものに来てくれることを人々に教えたのでした。鎌倉時代に90歳まで長生きされました。1262年11月28日、アミダ浄土に帰っていかれました。親鸞様の恩に感謝し、仏様の大きな心をたたえて、報恩講の集いが催されるのです。



園長 橋本希義

最後のカレンダー師走12月になりました。

コロナも第3波で日常の緊張が取りえないまま新年を迎えます。何か気を張った1年でしたが、園にいると子どもの成長が見え微笑ましくまた笑顔に救われる毎日です。

アメリカの海洋生物学者で作家のレイ・チャエル・カーソンは、「センス・オブ・ワンダー」というエッセイのなかでこう語っています。「子どもたちの世界は、いつも生き生きとして新鮮で美しく、驚きと感激に満ち溢れています。

残念なことに私たちの多くは大人になる前に澄み切った洞察力や美しいもの、畏敬すべきもののへの直感力を鈍らせ、あるときは全く失ってしまいます。生まれつきそなわっている子どものセンス・オブ・ワンダー(不思議さや、美しさ、神秘的なものに目を見張る感性)をいつも新鮮に保ち続けるためには、私たちの住んでいる世界の不思議さをいっしょに再発見し、感動を分かち合ってくれる大人が、すくなくともひとりそばにいる必要があります」と書いています。コロナを含め何が起こるか予想できない時代、必要とされるのは、既にあるものの中で競争して勝つ力ではなく好奇心と想像力だと思います。園にある草・木・花・土・砂や動物・虫・遊具は子ども達の好奇心を大きく育てています。子どもは好奇心を持って、様々な事をやってみるので創造力も育っています。このような実体験が幼児期には、何より大切なことです。そしてこのような子どもたちに寄り添う園を何時までも守り通して上げたいと

思います。

◆コロナ対策と白梅フェスティバル

インフルエンザとコロナ感染対策に園では、次亜塩素酸加湿器・空气中にイオン等を発生させる機器などを更に増やし強化を図っています。先生方の研修も今やWEBで取り組みコロナ禍がもたらした新たな手法となっています。

大きな行事である「白梅フェスティバル」ですがお知らせした通り河東体育館で初めて行います。

①文化センターの制限では開催が出来ない

②園内では密をケア出来ず感染対策も出来る広い空間の確保

③出来るだけの保護者の方々にご覧頂き子ども達の頑張りを届けたい。

以上の理由です。

先生方にも演目なども減らし次の機会に披露するなど工夫して頂きました。

園内では楽器の演奏や劇ごっこで賑やかに過ごしています。子ども達は、課題を持ち自分の知識の中で発達に沿った言語表現や発表活動を行います。またお友達や他のクラスの発表に興味関心を示し自己の内面を高めています。さて行事も創意工夫し保護者の皆様のご協力を頂き何とかここまでたどり着けました。保護者の皆様には、お子様の成長を感じて頂ければ幸いです。

また今年の締めくくりの行事は「もちつき」です。コロナ対策でお手伝いの人数を最小限に留めています。

つどい



Vol. 189

編集・発行
学校法人白梅 子どもの森
PTA文化部



キリン

宮田久美子
(キリン・たいせい)

8月に転園てきて、今回初めて参加しました。私自身バザーが好きで、何を買おうか、私の方がワクワクしていました。裁縫が苦手なので、来年の小学校用にランチョンマット等買わせて頂きました。息子は仮装をし、キーホルダー作りをし、役員の方に丁寧に教えて頂いたので、大満足の物が出来、いい思い出になりました。



ゾウ

金上加美
(ゾウ・そら)

仮装で参加のマルシェに親子共に楽しみにしていました。当日、エルサの衣装にティアラと指輪もつけて準備バッチャリの娘は上機嫌でお友達とゲームをしたり、キッチンカーの料理を食べたりし、幼稚園最後のマルシェを思いっきり楽しんでいました。運営してくれた施設部の皆様、先生方、ありがとうございました。



コアラ

渡部洋子
(コアラ・しょうま)

今回は、ハロウィンの仮装ということで数日前からとても楽しみにしていました。忍者の仮装をすると、なりきり、終始駆け回っていました。時間の区切りがありましたら、十分に楽しむ事ができました。友だちと遊んだり、大好きなあやか先生にも会えて、美味しいスイーツも食べ、親共々とても楽しめました。



アヒル

須田安沙美
(アヒル・なごみ)

今回は、例年とは異なる開催との事でしたが、子ども達が可愛らしい仮装をしたり、しっかり時間が分けられていたりと色々な事に配慮が行き渡っていたように思います。そのおかげで親子で楽しむ事ができました。また沢山の子ども達の笑顔に癒された1日となりました。施設部員さん、そして先生方、運営に携わった方々へ感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ポンポンポン マルシェ



ダンボ

丹藤千恵
(ダンボ・ゆいと)

数日前からとても楽しみにしていた息子。当日は自分からお友達に「一緒に写真とろう！」と声をかけたり、とても楽しんでいました。私も子ども達の可愛らしい姿に癒され、先生方の仮装にも楽しませていただいて、思い出に残る一日になりました♪この大変なコロナ禍で工夫や対策をして運営して下さった先生方や役員の皆様、ありがとうございました。



バンビ

川俣恵美 (バンビ・あすは)

今年度は例年とはちょっと違うマルシェとなりましたが、子ども達は仮装をしたり、ゲームをしたり、クレープを食べたりと充実した時間を過ごすことができました。実施できるように何度も計画を立て直していただいた、先生方、施設部の皆さん本当にありがとうございました！私自身もとても楽しい一日でした！



ペンギン

市川華奈子 (ペンギン・さくら)

今まで通りにはいかない今年。どんなバザーになるのかなとドキドキしながら娘と参加。入ってビックリ美味しいお店にゲームにお買い物。仮装して華やかで別世界のようでした。娘も大喜びで「楽しかったー」と言っていて私も嬉しかったです。計画準備してくださった施設部、先生方本当にありがとうございました。

文化部

おたのしみ会



文化部部長
久次 杉代

「おたのしみ会」で劇を披露しました！今年度も文化部、お楽しみ会が、もりのひろばで披露させていただきました。テーマは「つよくなるためには」でした。バインキンに負けない、強い身体をつくってもらえればと思います。ありがとうございました。

施設部

ポンポンポンマルシェについてのご挨拶

施設部部長 鈴木・関

コロナの影響で新たな試みとなったマルシェですが、当日は沢山の笑顔を見る事ができ、とても嬉しく思います。部員で頑張って作り上げた作品も、可愛い！凄い！と大好評でした。先生方のサポートと保護者の皆さんにご協力頂き、マルシェが大成功した事に感謝しています！ありがとうございました！！来年もお楽しみに★



編集後記

今年は、いつもと違うポンポンポンマルシェで、とても楽しかったですね！みんなさんの仮装した姿、最高でした！2学期も残り少しとなりましたが、みなさん思いっきり楽しんでいきましょう！文化部一同